

竹田総合福祉センター

悠々居



社会福祉法人 偕伴社

令和6年1月1日

第 146 号

- 特別養護老人ホーム悠々居
 - 悠々居ショートステイ
 - 悠々居デイサービスセンター（共生型生活介護）
 - 悠々居ヘルパーステーション
 - 悠々居ケアプランセンター
 - こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」
 - 悠々居ヘルパーステーション
 - 悠々居ショートステイ
 - 竹田地域高齢者相談支援センター
 - 竹田市高齢者生活支援ホーム 〒878-0007 大分県竹田市大字三宅1763-1
- 発行責任者 吉岡 曉 督
電話 (0974) 63-3201 (代)
FAX (0974) 64-0101
Mail yuyukyo@song.ocn.ne.jp



こどもデイサービス「ゆうゆう」



MERRY CHRISTMAS!



も く じ

理事長兼総合施設長挨拶	2
ホームカメラさんぽ	3
悠々居デイサービスセンター （共生型生活介護）	4
こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」	5
看護部だより	6
給食部だより	7
長寿万歳	8
善意の輪	8
編集後記	8



多 能 事 業 部

理事長兼総合施設長
吉 岡 暁 督

新年あけましておめでとうございます。皆様方には希望に満ち溢れた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

現在少子高齢化の高齢者福祉、介護施設、保育所、障害児（者）事業所は多様な地域の特性や社会環境の変化に伴い、生産性向上や担い手の確保を進めながら、また長期化する新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響で賃上げ機運も高まっています。2022年の介護職員数の減少、増え続ける高齢者を支える介護の担い手も着実に増える必要があるが、適切なケアを受けられない人が続出、人材難に拍車がかかっている今、法人の経営努力だけでは限界にきているが、地域での施設・在宅介護サービス・障害児（者）サービスの必要量を充足するにはどうするか！

一つめは法人の意識改革とテクノロジー導入等で業務改革及び改善で事業の環境変化と、経済状況の変化に対応しないといけない。

二つめは、新型コロナウイルス感染症への対応では医療機関との連携の強化がほしい。継続的サービスを提供できるための体制構築、感染に強い施設として現場における安全性、安心性の確保が重要ではないか。

三つめは介護報酬が4月に改訂されるが、職員の給与を増やせば利用者や国民の負担増は避けられない。税金と保険料、利用者負担のどこに財源を求めるか、様々な選択肢が考えられるが…。

昨年、竹田市社会福祉法人連絡会を設立した。地域における公益的な取り組みと地域共生社会の実現を寄与する為、法人相互の連携・協働を促進することを目的とする。今年はお互いに助け合いながら感謝していく社会を目指したい。

本年も皆様方のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

★利用状況 (男) 13名 (女) 63名 計76名
★平均年齢 90.5歳 (令和6年1月1日現在)

ホームカメラ さんぽ

紅葉狩り



良い笑顔が撮れました



X'マス



今年もきれいな
ツリーが見れましたね

忘年会行事



悠々居デイサービスセンター

(共生型)
生活介護

誕生会・忘年会



今年のゲストは？



理事長とみなさんで、お祝いをしました



悠々居ブギウギ

カラオケ



久しぶりに
美声を
聴かせてくれました





こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」



あけまして おめでとうございます



児童発達支援

敬老訪問



ハロウィン

「トリックオアトリート」
お菓子をもらって大喜び



遠足

大原公園へ



放課後等デイサービス

ミニピザ作り



運動会



体操



玉入れ

Xマス飾り作り



年賀状書き



旗上げ



文字あわせ

積み木つみ



おかしとり



インフルエンザについて

新型コロナウイルス感染症が流行し始めてから、インフルエンザが流行せず経過していました。その要因としては、新型コロナウイルス感染予防として、国民のほとんどが（マスク着用・手洗い・うがい）などの感染予防に努め、不要な外出の自粛や多人数での飲食を控えるなど感染予防に努めたことで、同類の呼吸器感染症であるインフルエンザが流行しなかったと思われます。

しかしながら今年の5月以降の新型コロナウイルス感染症の2類から5類への変更で、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和で、人の移動が盛んになり、マスク着用義務の解消など感染予防対策が緩くなった事で、インフルエンザ感染リスクも大きくなり、ここ数年間の流行がなかったことで、インフルエンザに対する免疫の低下も流行の一因と言われています。

今年は秋口から流行し始め、ここ10年で最も早い流行となり、全国で幼児から高齢の全ての世代で流行しています。

12月15日発表（国立感染症研究所）で定点当たりの感染者数で、

- ①北海道（60.97） ②宮城県（57.49） ③大分県（53.71） ④宮崎県（49.64） ⑤三重県（47.49）
⑥熊本県（46.88） ⑦群馬県（46.45） ⑧長野県（46.23） ⑨福岡県（45.66） ⑩新潟県（41.40）

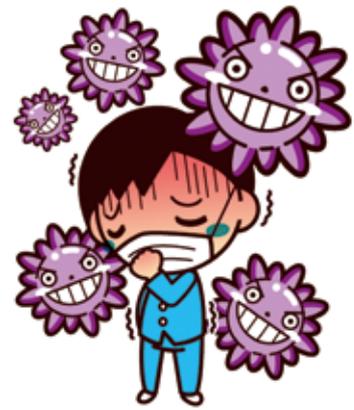
の順となっており、47都道府県で前週の報告より増加しています。

年末年始で帰省や旅行など人の移動に伴い、インフルエンザや新型コロナ感染症も増加する恐れが危惧されます。

呼吸器感染症予防の基本である、

- ①手洗い・うがい
- ②マスク着用
- ③換気
- ④人混みを避ける
- ⑤十分な睡眠・栄養補給

で感染症の予防に努め、感染しない、感染させないように努めましょう。





行事食写真紹介

紅葉狩り行事

令和5年11月18日

献立

- 里芋ご飯
- カレイの柚子味噌焼き
- 春菊のごま和え
- 柿なます
- きのみ汁
- りんごのノンポート



忘年会行事

令和5年12月23日



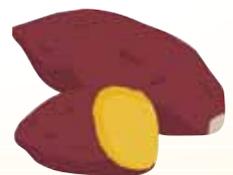
献立

- 菜飯
- 豚肉の角煮
- かぶなます
- 茶碗蒸し
- ケーキ

スイートポテト



11月の手作りデザートは
スイートポテトです♥
通常のスイートポテトよりも
やわらかく仕上げ、
安全に美味しく
召し上がって
いただきました♪



長寿万歳!



小野 カズエ 様

大正 15 年 9 月 1 日生 97 歳

朝地町出身。息子さんと 2 人暮らしで、高齢でありながら家事や家のこと全般を担っています。

9 人兄弟の 5 番目に生まれ 20 歳で結婚後は、夫と和牛を育てるなど農業で生計を立てました。子供は 5 人。

昭和 52 年に夫が他界後も 80 歳まで農業を続けました。

「苦労はしたけど、この歳まで元気で頑張ってきたで。あちこちガタもきたけど、息子の為にも私がしゃんとしちよらんといけん。息子がおるから頑張れるけんな。」

デイサービスも何十年と利用され、地区の役員や係もしっかりとこなされています。些細なことでも幸せを感じられ、「アハハハー！そりゃあいいなあ。」と笑顔で話し、こちらもつられて笑顔になります。



善意の輪

(令和 5 年 9 月 16 日)
令和 5 年 12 月 22 日現在)

(敬称略)

● 物 品

ジグソーパズル、絵画

・ 竹田市大字玉来

進 トミ子

リンゴ 20 kg

・ 竹田市大字会々

竹田市役所 課長会

リンゴ 3 ケース

・ 竹田市大字竹田町

大分県信用組合

● 現 金

・ 竹田市荻町

相馬 博親

・ 竹田市大字挾田

吉岡 市美

・ 竹田市大字古園

長野 弘忠

・ 竹田市大字吉田

阿南チズコ

編集後記

明けましておめでとございませう。
昨年は新型コロナウイルス感染症が第 5 類になったものの人の集まる場所ではマスクが必要な 1 年でした。

そのなかで竹田の竹楽は 4 年ぶりに屋台村での飲食イベントが復活して 3 日間で 10 万人を超える人出でにぎわいました。

まだまだ不自由をしいられますが今年には辰(龍)年です。中国の神話では発展をもたらしてくれる神獣とされ、活気づく年になると言われています。

皆様の夢や目標が達成されますように…。

(Y・Y)

